

《コスモテラフルードE》 46, 56

■ 生分解性油圧作動油

● 環境にやさしいコスモテラフルードE

脂肪酸エステル系作動油は、従来より合成系難燃性作動油として使用されており、鉄鋼メーカーでの製鉄所をはじめ、多くの実績を持っています。

近年、この脂肪酸エステル系作動油は、生分解性潤滑油としても注目を集めており、万が一、自然界に排出されても、生分解度が高く、環境にやさしいオイルとして位置づけられるようになりました。

またシールや金属材料との適合性の点で、鉱油系作動油からの切替が容易であることから、ISO14000に代表される環境マネジメント対策に適しております。

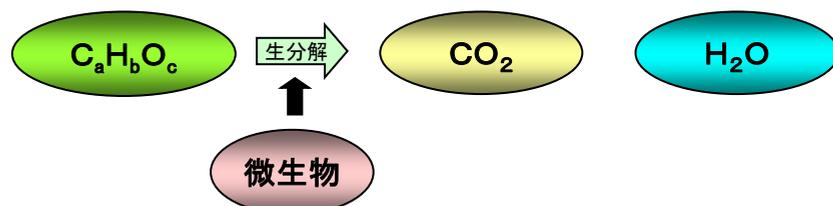
● コスモテラフルードEは、生分解性に優れた脂肪酸エステルを基油とする油圧作動油です。

財団法人日本環境協会のエコマーク商品に認定されており、高い生分解率と低い急性毒性を有しています。

また、耐摩耗性、熱酸化安定性が非常に優れており、厳しい潤滑条件下でも使用可能であり、高引火点で抗着火性のあることから、安全・防火対策としても使用可能な油圧作動油です。

《特長》

1. 生分解性基油は、微生物により分解されて、二酸化炭素と水になりやすい基油です。



2. 油圧機器の寿命を伸ばす優れた摩耗防止性を有しています。
3. 長時間の使用にも耐える熱・酸化安定性を有しています。
4. 鉱油系の油圧作動油に比べ高い引火点を有しています。
5. 油圧システムの効率を高める高い粘度指数を有しています。
6. 油圧機器の金属材料に対して優れた耐食性を有しています。
7. パッキンなどのゴム材料は鉱油系油圧作動油と同じものが使用できます。

《用途》

建機、農機など、河川、湖沼、海、土壌などに影響を与えるおそれのある機械の油圧装置に適しています。

コスモ石油ルブリカンツ株式会社

本社 〒105-8331 東京都港区芝浦1-1-1(浜松町ビルディング)

TEL. 03-3798-3831(代) FAX. 03-3798-3185

カスタマーセンター TEL. 0120-154-899

《コスモテラフルードEの代表性状》

試験項目	品名	コスモテラフルードE	
		46	56
密度(15°C)	g/cm ³	0.9201	0.9263
引火点(COC)	°C	298	308
動粘度	mm ² /s (40°C)	46.23	58.02
	(100°C)	9.412	11.01
粘度指数		193	185
流動点	°C	-52.5	-32.5
酸価	mgKOH/g	1.0	1.1
銅板腐食(100°C、3hr)		1	1
水分離性	O-W-E ml(分)	40-40-0(20)	40-40-0(20)
さび止め性能	(蒸留水)	さびなし	さびなし
泡立ち性	Seq. I	10-0	10-0
	Seq. II	10-0	10-0
	Seq. III	10-0	10-0
危険物分類		非危険物 (可燃性液体類)	

※代表性状値は、商品の改定により予告せずに変更される場合があります。

《コスモテラフルードEの生分解性能》

		コスモテラフルードE	
		46	56
OECD法 生分解率	%	95以上	64.4
(合格基準60%以上)			
急性毒性試験(魚類)	mg/L	100以上	100以上
(合格基準C ₅₀ ≥100mg/L)			

※この表の項目はエコマーク認定基準の一部です。

《使用上の注意》

1. 基油の特性上、鉱油に比較して高圧粘度が低くなるため、鉱油系の粘度グレードVG32を使用している装置にはテラフルードE 46を、鉱油VG46使用装置にはテラフルードE 56をお勧めします。
2. 金属材料として、亜鉛、鉛の使用は避けて下さい。
3. ブチルゴムやエチレンプロピレンゴムの使用は避けて下さい。

《荷 姿》

18L缶、200Lドラム

取り扱い上の注意

取り扱いについては、下記の注意事項に従って行って下さい。

- 使用に際しては、事前に当該油種の「安全データシート」(SDS)及び容器に記載してある注意事項をご熟読の上、ご利用願います。
- 「安全データシート」は製品購入先にご用命願います。
なお、ホームページ(<http://www.cosmo-lube.co.jp>)から閲覧可能です。
- ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓して保管願います。
- 直射日光を避け、暗所に保管願います。
- 処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理して下さい。不明な場合は購入先にご相談の上処理願います。